PART3 金融

Chapter1　通貨と金融

目標
管理通貨制度のメリット・デメリットをそれぞれおさえよう。
企業の資金調達について理解しよう。

1　通貨

日本の**円**，アメリカの〔　　　　〕，ＥＵの〔　　　　　　〕，イギリスの**ポンド**，中国の**人民元**，韓国のウォン，ロシアのルーブルなどのように**流通している貨幣**。

①通貨の４機能→通貨はあらゆる財・サービスに使用でき，長期保存や持ち運びに便利。

価値尺度・価値貯蔵・〔　　　　〕**手段〔流通手段〕**・支払い手段。

②通貨の種類

A　〔　　　　〕**通貨**〔キャッシュ〕

中央銀行が発行する**紙幣〔銀行券〕**と政府が発行する**鋳造貨幣〔硬貨〕**

※日本の紙幣は〔　　　　　　　　　〕，硬貨は造幣局が鋳造する**補助貨幣**。

B　〔　　　　〕**通貨**〔要求払い預金〕→〔　　　　　　　　〕や**当座預金**

C　準通貨→**定期預金**

解約することにより通貨への転換が可能。

D　**電子マネー**→鉄道会社やコンビニ会社などが発行

あらかじめ現金を入金〔チャージ〕して使用する。

電子マネー

③日本の通貨制度

A　金本位制度（1897～1931年）→正貨である金を通貨の価値の基準とする

あ　一定量の金といつでも交換できる兌換紙幣を発行

い　通貨発行量が中央銀行の金保有量により制限される

う　インフレ〔物価高〕が発生しにくいが景気調整もしにくい

B　**管理通貨制度**（制度化は 1942年）→政府や中央銀行が発行量を管理する

あ　正貨と交換できない〔　　　　〕**紙幣**を発行

い　通貨発行量が中央銀行の金保有量によって制限されない

う　**インフレが発生しやすいが景気調整もしやすい**

え　国際的な固定為替相場制を経て**変動為替相場制**に

④〔　　　　　　　　　　　　　　〕→2008年まではマネーサプライと呼称

民間の経済主体である家計や企業（金融機関除く）や，地方公共団体が保有している通貨量。中央政府・中央銀行ではない**「世の中」が保有している通貨量**。

A　M１→現金通貨＋預金通貨

B　**M３**→現金通貨＋準通貨＋ＣＤ〔譲渡性預金〕

C　M２→M３からゆうちょ銀行の定期貯金などを除いたもの

D　広義流動性→M３に投資信託などを加えたもの

2　金融

家計・企業・政府という３つの経済主体内で，資金を融通し合うことが〔　　　　〕。

①企業の資金調達

A　**自己金融→内部留保**・減価償却積立金（ともに自己資本）

B　〔　　　　〕**金融→株式**（自己資本）・社債（他人資本）

C　〔　　　　〕**金融→借り入れ**（他人資本）

②代金の決済

A　**現金**による決済

B　〔　　　　〕による決済→当座預金を利用する代金後払いのための有価証券

為替手形と**約束手形**がある

※期日前の手形を一定の利子を負担し現金に換えることを「手形割引」という。また，期日に支払いできなかった手形を「不渡り手形」という。

C　〔　　　　　〕による決済→当座預金を利用する代金後払いのための有価証券

持参人に代金を支払うよう支払人である銀行に委託

③日本の金融市場

A　**短期金融市場**→回収期間が１年未満

金融機関のみが参加する市場を特にインターバンク市場という

B　**長期金融市場**→回収期間が１年以上

〔　　　　〕**市場**・公社債市場

まとめ

管理通貨制度の下では，インフレが発生しやすいが景気調整もしやすい。
企業の資金調達方法には，自己金融・直接金融・間接金融がある。

Chapter2　金融機関と金融政策

目標
日本銀行の役割を３つの側面から説明できるようにしよう。
日本銀行が現在行っている具体的な金融政策の手法を理解しよう。

1　金融機関

①〔　　　　〕**銀行**

政府から独立し，通貨制度の中心として〔　　　　〕**政策**を担う銀行。日本銀行の他，ＥＵのＥＣＢ〔欧州中央銀行〕など。

②〔　　　　　　　　〕→日本の中央銀行として 1882年に設立

日本銀行の取引相手は政府と金融機関に限られ，民間企業や個人は対象外。総裁１名・副総裁２名・民間から選ばれた審議委員６名を加えた９名で**日本銀行政策委員会**が組織される。

Ａ　唯一の〔　　　　〕**銀行→**紙幣〔日本銀行券〕を独占的に発行する

Ｂ　〔　　　　〕**の銀行**

国庫金の出納や国債発行事務の代行，国債の売買や利払いなどを行う。

Ｃ　〔　　　　〕**の銀行**

市中銀行に対し預金業務・貸出業務を行い，金融政策も決定する。

※外国為替市場への介入は財務省の指示で実施される。

③政府系金融機関→商工組合中央金庫〔商工中金〕，日本政策金融公庫など。

④民間金融機関

市中銀行の業務は預金業務と貸出業務，為替業務，証券・保険の窓口販売。預金利子と貸付利子の差額や為替業務・窓口販売の手数料が銀行の収入となる。

Ａ　普通銀行

あ　**都市銀行→三菱ＵＦＪ・三井住友・みずほ**・りそな・埼玉りそなの５行

い　**地方銀行**→横浜・千葉・福岡・京都・静岡・百十四など

う　その他→第二地方銀行・在日外国銀行・インターネット銀行など

Ｂ　長期金融機関**→信託銀行**

Ｃ　中小企業金融機関**→信用金庫・信用組合**

Ｄ　農林水産金融機関→農業協同組合・漁業協同組合など

Ｅ　〔　　　　〕**会社→**株式・公債などの有価証券の売買とその仲介，引き受けを行う。

Ｆ　〔　　　　〕**会社→**生命保険会社・損害保険会社

G〔　　　　　　　　　〕→貸出業務のみを行う金融業の通称

消費者金融会社・クレジットカード会社・リース会社

H　その他→**質屋**やＮＰＯバンク〔非営利金融〕など

⑤その他の金融機関→〔　　　　　　　〕**銀行**・新生銀行など

⑥市中銀行の〔　　　　　　　〕

預金・貸出を繰り返すことにより当初の何倍もの預金通貨が創造できるしくみ。

2　金融政策

①〔　　　　　　　〕とは？

日本銀行が資金量や金利水準を適切に調整し，物価や景気の安定をはかる。

②具体的な金融政策

A　**公開市場操作〔オープン＝マーケット＝オペレーション〕**

金融市場で手形や公債などの債券を売買して短期金利や通貨量を調整する

※売りオペレーション〔売りオペ〕　買いオペレーション〔買いオペ〕。

B　預金準備率〔支払い準備率〕操作→1991年以降実施されていない

C　窓口規制→1991年に廃止

D　公定歩合操作→1994年に金利自由化が完了

③金融の自由化・国際化

金利の自由化・金融機関の業務枠の自由化・金融の国際化。異業種からの金融業界への新規参入も続いている。

※1996年から「**フリー・フェア・グローバル**」を掲げた**日本版ビッグバン**を実施。

④金融の信用秩序維持

1990年代以降，自己資本比率に対する国際規制「**ＢＩＳ〔国際決済銀行〕規制**」を遵守する銀行の「貸し渋り」「貸しはがし」が激しくなった。

⑤**金融不安〔金融危機〕**→2005年には〔　　　　　　　〕**全面解禁**となった

バブル崩壊（1991年），**アジア通貨危機（1997年）**，**世界金融危機（2008年）**など。

まとめ

日本銀行は「唯一の発券銀行」「政府の銀行」「銀行の銀行」である。

日本銀行は「公開市場操作」を具体的な金融政策として実施している。

第10講　PART3　確認問題

1　イギリスで流通している通貨はどれか。

①　ユーロ　　②　ウォン
③　ポンド　　④　ルーブル

2　通貨のうち，準通貨にあたるのはどれか。

①　普通預金　　②　定期預金
③　当座預金　　④　電子マネー

3　現在導入されている管理通貨制度の説明として正しいのはどれか。

①　インフレが発生しにくい。　　②　兌換紙幣を発行する。
③　通貨発行量が制限される。　　④　景気調整がしやすい。

4　マネーストックのうち，現金通貨＋準通貨＋ＣＤ〔譲渡性預金〕で計算されるのはどれか。

①　M1　　②　M2
③　M3　　④　広義流動性

5　企業の資本のうち，他人資本にあたるのはどれか。

①　社債　　②　内部留保
③　株式　　④　減価償却積立金

6 日本銀行が,「政府の銀行」として行う業務はどれか。

① 金融政策の決定　② 市中銀行を対象とする預金業務
③ 紙幣の独占的発行　④ 国債発行事務の代行

7 民間金融機関のうち長期金融機関にあたるのはどれか。

① 農業協同組合　② 信用金庫
③ 信託銀行　④ 信用組合

8 ノンバンクに**あてはまらない**のはどれか。

① リース会社　② 消費者金融会社
③ 保険会社　④ クレジットカード会社

9 金融政策のうち，現在，実施されているのはどれか。

① 公定歩合操作　② 窓口規制
③ 公開市場操作　④ 預金準備率操作

10 金融機関が破綻した場合，預金保険機構が金融機関に代わって一定額まで預金者に払い戻しをすることを何というか。

① ペイオフ　② デリバティブ
③ ダンピング　④ デフォルト

第10講　PART3　確認問題　解答

1　解答：③

イギリスではEU加盟後もユーローを導入しておらず，離脱後もポンドが流通している。

①：EUの共通通貨。
②：韓国の通貨。
④：ロシアの通貨。

2　解答：②

準通貨とは，解約などにより通貨への転換が可能な金融資産。

①：預金通貨〔要求払い預金〕にあたる。
③：預金通貨〔要求払い預金〕にあたる。
④：あらかじめ現金などで入金〔チャージ〕して使用する。

3　解答：④

管理通貨制度は，政府や中央銀行が通貨発行量を管理する制度。

①：金本位制度の説明。管理通貨制度下ではインフレが発生しやすいが景気調整もしやすい。
②：金本位制度の説明。管理通貨制度下では正貨と交換できない不換紙幣を発行。
③：金本位制度の説明。管理通貨制度下では通貨発行量が中央銀行の金保有量によって制限されない。

4　解答：③

マネーストックとは，中央政府・中央銀行ではない「世の中」が保有している通貨量のこと。

①：現金通貨＋預金通貨で計算される。
②：M３からゆうちょ銀行の定期貯金などを除いたもの。
④：M３に投資信託などを加えたもの。

5 解答：①　社債は，企業の他人資本の一つ。

②：自己資本にあたる。
③：自己資本にあたる。
④：自己資本にあたる。

6 解答：④　日本銀行は，「政府の銀行」として，国庫金の出納や国債発行事務の代行，国債の売買や利払いなどを行う。

①：「銀行の銀行」としての業務。
②：「銀行の銀行」としての業務。
③：「発券銀行」としての業務。

7 解答：③　民間金融機関には，長期金融機関のほか普通銀行，中小企業金融機関，農林水産金融機関，証券会社，保険会社などがある。

①：農林水産金融機関にあたる。
②：中小企業金融機関にあたる。
④：中小企業金融機関にあたる。

8 解答：③　ノンバンクとは，貸出業務のみを行う金融業の通称。

①：自動車やコピー機などのリースを行う会社で，貸出業務のみを行う。
②：消費者がお金を借りる際に利用する会社で，貸出業務のみを行う。
④：後払いが可能なクレジットカードを発行する会社で，貸出業務のみを行う。

9 解答：③　公開市場操作はオープン＝マーケット＝オペレーションとも呼ばれる。

①：1994年に金利自由化が完了し，現在は行われていない。
②：1991年に廃止された。
④：1991年以降実施されていない。

10 解答：①　ペイオフは，2005年に全面解禁となった。

②：先物取引，オプション取引，スワップ取引など金融派生商品のこと。
③：不当に安い価格で商品やサービスを提供すること。
④：債務不履行のこと。